

**令和4年度長野県計画に関する
事後評価
(令和5年度実施分)**

**令和7年1月
長野県**

3. 事業の実施状況

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業	
事業名	【NO.3】 周術期等病床機能補助事業	【総事業費】 3,588 千円
事業の対象となる区域	長野	
事業の実施主体	県内の医療機関	
事業の期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	<p>地域医療構想の達成のためには、合併症の予防による入院期間の短縮化や再入院の防止が求められる。高齢化に伴う脳血管疾患を要因とする誤嚥性肺炎や感染症増加の防止のためには、入院医療における医科歯科連携を進めていくことが必要である。また、入院時からの歯科治療の実施により退院時の歯科診療所との連携を進め、在宅療養環境の構築を進めていくことが必要となっている。</p> <p>アウトカム指標：長野県がん診療医科歯科連携事業登録歯科医療機関数 180か所（R4年時点） → 202か所以上（R5年目標）</p>	
事業の内容（当初計画）	術後の誤嚥性肺炎・感染症の予防や、地域の歯科口腔外科併設病院と郡市歯科医師会等が連携した退院後の生活支援など、周術期口腔機能管理体制の整備を目的とした、病院における設備整備に対して補助する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	事業実施病院での周術期口腔機能管理料算定件数：10 件／1 か月	
アウトプット指標（達成値）	事業実施病院での周術期口腔機能管理料算定件数：80 件／1 か月	
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標： 長野県がん診療医科歯科連携事業登録歯科医療機関数 189 か所（H30 年時点） → 196 か所（R 5 年）</p> <p>（1）事業の有効性 院内での口腔機能管理の重要性が高まり、肺炎発生率や術後早い段階での経口栄養摂取による体力回復期間の短縮を支援した。</p> <p>（2）事業の効率性 在院日数の短縮化や再入院防止を行うことで、効率的な医療提供体制の構築が進む他、機器購入に関して事業実施病院において入札を実施することにより、コストの低下を図った。</p>	
その他		

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業	
事業名	【NO.11】 医学的リハビリテーション施設設備整備事業	【総事業費】 3,080 千円
事業の対象となる区域	長野	
事業の実施主体	県内の医療機関	
事業の期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	<p>地域医療構想により地域全体で患者を支える体制が求められている中、術後の患者が病院以外の住み慣れた地域で安心して療養生活を送るためには、理学療法士の確保・養成や複雑で多様な訓練を可能とする機器の整備が求められている。</p> <p>アウトカム指標： 病床機能毎の病床数（現時点で転換が予定されているもの） 高度急性期 1,964 → 1,915 (△49) 急性期 9,324 → 9,180 (△144) 回復期 3,540 → 3,831 (+291) 慢性期 3,442 → 3,269 (△173) 休棟等 546 → 216 (△330)</p>	
事業の内容（当初計画）	医学的リハビリテーションを提供する医療機関における、重度上肢麻痺患者等に用いるリハビリテーション機器の整備に対して支援する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	実施医療機関数：1病院	
アウトプット指標（達成値）	実施医療機関数：1病院	
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標： 病床機能毎の病床数（令和5年7月時点から2025年時点） 高度急性期 1,999 → 1,884 (△115) 急性期 9,263 → 8,976 (△287) 回復期 3,563 → 3,842 (+279) 慢性期 3,324 → 3,256 (△68) 休棟等 305 → 158 (△147)</p> <p>(1) 事業の有効性 運動機能の維持や回復に資する機器を充実させることで、患者の長期入院化を防ぎ、入院から在宅医療への移行や、医療機関における回復期機能の充実を図ることができた。</p> <p>(2) 事業の効率性 長期入院の防止や、在宅移行可能な患者を増やすことは、地域医療構想の趣旨に即した取組であり、効率的な医療提供体制の確保を進めることができた。</p>	
その他		

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業	
事業名	【NO.40 (医療分)】 ナースセンター運営事業	【総事業費】 34,226 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	長野県（委託先：長野県看護協会）	
事業の期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	令和2年末の人口10万人あたりの就業看護職員数は1,490.3人と全国を上回っているが、二次医療圏ごとには地域間の偏在が見られる。また、県内の病院に勤務する常勤看護職員の離職率は9.1%と高い水準にあり、慢性的に確保が困難な状況にある。 アウトカム指標：ナースバンク事業による就業者数 273人（R3年時点）→273人以上（R5目標）	
事業の内容（当初計画）	看護職員の就業の促進・確保の拠点となっている長野県ナースセンターにおいて、看護職員の確保・定着対策の総合的な推進を図る看護職員の再就業の促進や離職防止等のため、次の事業を実施する。 ① ナースバンク事業（再就業相談事業） ② 看護の心普及事業（看護の心PR事業、看護学生向けU・Iターン促進事業） ③ 派遣面接相談事業（就業相談員派遣面接相談事業） ④ 再就職支援研修事業（再就職支援研修会 病院・助産師・訪問看護コース） ⑤ プラチナナースのセカンドキャリア支援事業（定年等による退職後の再就業促進） ⑥ ナースセンター強化事業（地域相談窓口の開設）	
アウトプット指標（当初の目標値）	ナースバンクの新規登録者数：700人 再就職支援研修会受講者数：150人 看護学生向けU・Iターン事業参加者数：学生200人、病院等施設 50施設 セカンドキャリア研修会受講者数：100人	
アウトプット指標（達成値）	ナースバンクの新規登録者数：355人 再就職支援研修会受講者数：436人 看護学生向けU・Iターン事業参加者数：学生177人、病院等施設 59施設 セカンドキャリア研修会受講者数：104人	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標： ナースバンク事業による就業者数 191人（R5年度末） （1）事業の有効性 ナースバンクへの求人・求職の登録を活性化させ、求人・求職者双方の選択肢を充実させたほか、就労相談や再就職支援研修会に参加した者に対し丁寧な再就業に関する助言等を行うことで、就業への意欲や自信を与え、再就業を促進したが、目標達成には至らなかった。新規登録者数の減少に伴い、就業者数が減少していると考えられるため、ナースセンターの認知度を向上するため、広報をさらにさ	

	<p>らに強化していく必要がある。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>看護協会に委託して実施。求職者の相談の利便性等を考慮し、県内各地で研修会、相談会を開催している。また、人口規模の少ない地域では医療機関で実施する再就職支援研修会を合同で開催している。</p>
その他	

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業	
事業名	【NO.50】 看護職員専門分野研修事業	【総事業費】 16,410 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	長野県	
事業の期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	高度医療の急速な進展、医師不足に伴う業務の拡大、患者の高齢化に伴い、看護に対する社会の要請水準が高くなってきており、それらに応えられる看護を実践できる認定看護師の養成が求められている。	
	アウトカム指標：県内の感染管理認定看護師資格取得者数 76人（R4年時点）→ 100人（R5目標）	
事業の内容（当初計画）	県看護大学における認定看護師教育課程の開設	
アウトプット指標（当初の目標値）	認定看護師の養成：感染管理分野：25人	
アウトプット指標（達成値）	認定看護師の養成：感染管理分野：21人	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標： 県内の感染管理認定看護師資格取得者数 103人（R5）	
	<p>（1）事業の有効性 高度医療の急速な発展、医師不足に伴う業務の拡大、患者の高齢化に伴う対応の複雑化など、看護に対する社会の養成に応じた水準の高い看護実践のできる認定看護師の養成が図られた。</p> <p>（2）事業の効率性 県内唯一の認定看護師養成講座開設者として、新型コロナウイルス感染症の蔓延を契機に需要が高まった感染管理認定看護師の教育課程を開講し、ニーズに対応した運営ができた。</p>	
その他		